

# 令和3年度 事業報告書

# I 事業報告

## 1 事業概要

令和3年度の日本経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあったが、企業活動等の改善を中心に持ち直しの動きが続いた。一方、企業を取り巻く環境は、デジタルトランスフォーメーションの必要性の高まり等により、急激な変化を迎えることとなった。令和3年度を通じて見ると、持ち直しの動きが見られるものの、経済指標は一部に弱さが見られた。

埼玉県内の経済情勢においても、新型コロナウイルス感染症の影響を受け厳しい状況の中、緩やかな持ち直しの動きが続いたが、変異株の感染拡大を背景に鈍化するなど足踏み感も見られた。

このような中、当社は、コロナ禍における着実な事業継続に取り組む中小企業に対し、経営相談を行うとともに、デジタル技術の活用支援や人材育成を実施した。また、オンラインを活用した展示商談会や研修・セミナー事業の拡充、新分野への進出に挑戦する企業の業態転換支援や社会課題の解決につながる創業支援等を実施することで、中小企業の発展と県内産業全体の活性化に資する様々な事業の展開に努めた。

令和3年度に実施した主な取組の概要は以下のとおりである。

### (1) 経営支援

経営革新に取り組む県内中小企業・小規模事業者から寄せられる幅広い分野の経営相談に対応するとともに、専門性の高い分野である高度人材（プロフェッショナル人材）採用、事業継続力強化計画策定、事業承継等の支援を行った。また、中小企業のSDGs経営の理解を深めるためにセミナーを実施した。

### (2) 創業・ベンチャー支援

創業予定者や新規創業者を対象とした相談業務や、各ステージに合わせた創業セミナーを開催するとともに、ベンチャー企業の成長を促進するためビジネスマッチング等を実施した。また、新しい技術やアイデアにより社会課題の解決を図ろうとする創業希望者に対し、集中型の支援を行った。県内の条件不利地域（過疎法、山村振興法対象エリア）における起業を創出するため埼玉県起業支援金事務局を運営した。

### (3) 販路開拓支援

#### ① 取引振興

オンライン展示会や非対面方式による商談会等の実施を通じて広域的な販路開拓・受発注取引拡大の機会創出を図るとともに、取引マッチングコーディネーターや職員が企業訪問等を通じて収集した受発注取引に係る企業ニーズに基づくビジネスマッチングにより、受注企業の取引拡大を支援した。

#### ② 海外ビジネス展開支援

海外展開に関する企業ニーズを把握し、日本貿易振興機構（ジェトロ）埼玉貿易情報センター（以下、「ジェトロ埼玉」という。）との連携により企業の実情に合わせた支援を行った。また、海外ECサイト出店や海外消費者向けのテストマーケティングなど、eコマースを活用した販路開拓の取組を支援した。

### (4) 新産業振興

#### ① 技術開発サポート

県内中小企業がウィズコロナ・ポストコロナ社会における競争力を獲得し、稼げる力を高めたいけるよう、国庫補助金の獲得やデジタル技術を活用した製品開発を支援するとともに、企業連携による技術・製品開発を促進した。

#### ② デジタルテクノロジー活用支援

県内中小企業におけるAI、IoTの導入・活用を促進するため普及啓発セミナーや人材育成研修を開催した。また、埼玉県DX推進支援ネットワークの事務局として情報を一元的に発

信するWEBサイトを構築するとともに、デジタル化実態及びニーズ調査を実施した。

③ 産学連携支援

県内中小企業における産学連携による新技術や新製品の開発を促進するため、大学や研究機関とのマッチング、競争的資金の獲得、販路開拓などを支援した。

④ 知的財産支援

県内中小企業の知的財産の創造・保護・活用を促進するため、ワンストップで知的財産に関する相談に対応した。また、知的財産を活用した経営戦略の策定支援を実施した。

⑤ 業態転換支援

新型コロナウイルス感染症の影響等により産業構造や市場ニーズが大きく変化する中、県内中小企業の成長力を高めるため、市場動向等を紹介するセミナーや事業計画の作成支援等により業態転換や新分野への進出を支援した。

(5) 人材育成・情報支援

各階層別の研修や実務的な研修を総合的・体系的に実施し、県内中小企業の人材育成を支援した。新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、徹底した感染防止対策を行った一方で、オンライン研修のニーズにも対応したWEB研修も実施した。また、情報誌やセミナー等を通じて企業経営に役立つ情報を幅広く提供するとともに、ICTスキルアップ研修等を実施して中小企業におけるICTの有効活用を支援・促進した。

## 2 評議員会開催状況

日付	事項	摘要
令和3年4月1日	第1回評議員会	評議員及び理事の選任
令和3年6月11日	第2回評議員会	令和2年度事業報告及び決算並びに評議員の選任
令和3年8月2日	第3回評議員会	監事の選任

## 3 理事会等開催状況

日付	事項	摘要
令和3年4月1日	第1回理事会	評議員会の招集（評議員及び理事の選任）
令和3年5月17日	監事監査	令和2年度事業報告及び決算報告の監査
令和3年5月25日	第2回理事会	令和2年度事業報告及び決算等
令和3年8月2日	第3回理事会	評議員会の招集（監事の選任）
令和3年11月1日	第4回理事会	令和3年度事業中間報告等
令和4年3月14日	第5回理事会	令和4年度事業計画及び予算、令和4年度事業費の借入限度額等

#### 4 評議員の異動状況

就 任

役 職 名	氏 名	就 任 年 月 日	備 考
評議員	板 東 博 之	令和3年 4月 1日	
評議員	小 谷 野 和 博	令和3年 6月 1 1日	
評議員	原 敏 成	令和3年 6月 1 1日	

退 任

役 職 名	氏 名	退 任 年 月 日	備 考
評議員	加 藤 和 男	令和3年 4月 1日	
評議員	伊 藤 光 男	令和3年 6月 1 1日	
評議員	石 井 進	令和3年 6月 1 1日	

#### 5 役員 of 異動状況

就 任

役 職 名	氏 名	就 任 年 月 日	備 考
理 事	小 暮 浩	令和3年 4月 1日	
監 事	橋 本 義 昭	令和3年 8月 2日	

退 任

役 職 名	氏 名	退 任 年 月 日	備 考
理 事	中 嶋 賢 一	令和3年 4月 1日	
監 事	安 田 格	令和3年 8月 2日	

## Ⅱ 事業実施状況

### 1 経営支援

#### ① 経営相談の実施

職員等による窓口相談、弁護士による法律相談を実施した。

相談件数	主な相談内容	
2, 572件	経営全般（下記以外）	937件
	B C P	790件
	取引適正化	274件
	事業承継	245件
	I T活用	211件
	I S O	43件
	法律	42件
	技術	17件
	経営革新計画	13件

#### ② 支援専門家の派遣

ア 専門家派遣を行うため、支援専門家の登録を実施した。

支援専門家の登録者数	内 訳	
873人 (令和4年3月末現在)  *複数資格保有者がいるため、 登録者数と内訳の合計は一致 しない。	中小企業診断士	325人
	企業等OB人材	320人
	技術士	65人
	マネジメントシステム専門家	57人
	I T関係専門家	56人
	公認会計士・税理士	48人
	社会保険労務士	47人
	弁護士・司法書士・弁理士	34人
	販売士	25人
	一級建築士	2人

イ 経営、技術などに関する課題を解決するため、支援専門家を活用して診断助言を実施した。

(ア) アドバイザーの配置 3名

(イ) 支援企業数、派遣日数等

支援企業数	派遣日数	主な支援テーマ
12社	38日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コーチング技法習得による製造現場の活性化</li> <li>・就業規則、テレワーク等の規定整備</li> <li>・予防保全点検の構築 など</li> </ul>

ウ 経済産業省中小企業庁で実施している「中小企業119」の専門家派遣を活用して、経営革新に取り組む中小企業に対して診断助言を実施した。

支援企業数	派遣日数	主な支援テーマ
6社	22日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生産性効率化のためのI o T利用の検討</li> <li>・A Iを利用した品質検査の検討</li> <li>・I Tを活用した経営力強化</li> </ul>

### ③ 中小企業三大課題集中取組事業

県内中小企業の重要課題である「事業承継」「省力化・省人化」「外国人人材活用」の専門的知見を有するアドバイザーが課題解決を支援した。

ア	アドバイザーの配置	3名
イ	診断、課題整理	318件
ウ	課題解決	115件

### ④ SDGs 経営推進事業

県内中小企業のSDGs経営の理解を深めるため、具体的な事例や取り組み方を紹介するオンラインセミナーを実施した。

#### ア スタートアップセミナー（1回）

開催日	テーマ	講師	参加者数
オンラインLIVE 11月25日 <オンデマンド 配信1月25日 ～2月14日>	SDGsで変革！事業機会を拡大しよう 取組事例紹介	・事業構想大学院大学 准教授 重藤 さわ子 氏  ・ウォータースタンド(株) ゼネラルマネージャー 小野 優雅子 氏  ・(株)SAMURAI TRADING 代表取締役 櫻井 裕也 氏	142人 (72人、オンデマンド70人)

#### イ テーマ別セミナー（3回）

開催日	テーマ	講師	参加者数
1月21日	コロナ禍だからこそ取り組むSDGs経営のポイント	浜松いわた信用金庫 SDGs推進部 副部長 竹内 嘉邦 氏	64人
2月28日	自社の経営にSDGsを落とし込むための実践プロセス1	東京都市大学大学院 環境情報学研究科 教授 佐藤 真久 氏	18人
3月8日	自社の経営にSDGsを落とし込むための実践プロセス2	東京都市大学大学院 環境情報学研究科 教授 佐藤 真久 氏	14人

### ⑤ BCP策定支援事業

感染症対策を含む事業継続力強化計画の普及を図るため、計画策定支援及びオンラインセミナーを実施した。

ア	アドバイザーの配置	2名
イ	事業継続力強化計画策定支援	155件
ウ	事業継続力強化計画策定支援事例集作成	1回
エ	オンラインセミナー	1回

### ⑥ マネジメントシステム導入支援

#### ア マネジメントシステム導入支援

ISO等のマネジメントシステムを構築しようとする中小企業へのコンサルティングを実施した。

事業名	実績	概要
ISO等マネジメントシステム導入支援	5社	派遣回数 15回 ＜支援先内訳＞
		ISO9001 3社
		ISO14001 1社
		ISO9001とISO14001の統合 1社

ISOフォローアップ支援は、実績なし。

イ BCP導入支援

災害等の発生時における迅速な復旧と事業継続を目的に、中小企業における事業継続計画（BCP）の普及啓発及び策定支援を実施した。

事業名	実績	概要
BCP導入支援	2社	派遣回数 9回 ＜支援先内訳＞
		中小企業庁版BCP（基本） 2社

ウ レジリエンス認証導入支援

レジリエンス認証を導入しようとする中小企業へのコンサルティングを実施した。

事業名	実績	概要
レジリエンス認証導入支援	1社	派遣回数 9回

⑦ 若手経営者支援【フォース21】

経営トップとしての資質の向上、人的ネットワークづくりや情報収集体制の構築等を支援するため、県内中小企業の後継者・若手経営者の交流組織「フォース21」を運営し、定例会及びグループ例会を開催した。（令和4年3月末現在9グループ、113名）

内容	実績
定例会	2回
分科会	4回
グループ例会	27回

※新型コロナウイルス感染症の影響により、すべてオンラインでの実施。

⑧ 経営診断等事業

中小企業診断士資格を有する公社職員を活用し、川口市及び戸田市から中小企業の経営診断等を受託した。

事業名	実績	概要
起業相談会 地域貢献診断	12回	相談件数 13件
	6件	企業数 6社

※戸田市から受託した「新技術診断」については実績なし。

⑨ よろず支援拠点事業

県内中小企業・小規模事業者の経営支援体制を更に強化するため、国の中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業を受託し、埼玉県内の「よろず支援拠点」の実施機関として、総合的・先進的経営支援を実施した。

ア チーフコーディネーター、コーディネーターの配置	31名
イ よろず支援拠点相談対応件数	15,428件
ウ よろず支援拠点課題解決件数	2,581件

⑩ 中小企業高度人材支援事業（プロフェッショナル人材戦略拠点）

高度人材（プロフェッショナル人材）の活用を通じて、県内中小企業が新たな取組に積極的に挑む「攻めの経営」に転換し、経営革新を進められるよう、プロフェッショナル人材戦略拠点を運営し、人材のマッチングをサポートした。

- ア マネージャー、サブマネージャーの配置 6名  
 イ 相談件数 489件  
 ウ マッチング成約件数 125件  
 エ セミナー（4回）

開催日	テーマ	講師	参加者数
7月19日	プロフェッショナル人材の活用メリット（春日部市豊野工業団地協同組合）	プロフェッショナル人材戦略拠点サブマネージャー	12人
10月26日	プロフェッショナル人材の活用メリット（秩父機械電気工業会）	プロフェッショナル人材戦略拠点サブマネージャー	6人
12月16日	プロフェッショナル人材の活用メリット（本庄商工会議所）	プロフェッショナル人材戦略拠点サブマネージャー	7人
オンラインLIVE 1月27日 <オンデマンド配信1月27日～2月14日>	「雇用しない」新しい人材活用術	(株)みらいワークス GlocalMissionJobs 編集長 高橋 寛 氏	109人 (45人、オンデマンド64人)

⑪ サービス産業事業者ICT・AI活用支援

サービス産業事業者のICT導入を推進するため、ICTの具体的な導入方法や活用事例等を紹介するセミナーを開催し、活用相談に対応した。

- ア コーディネーターの配置 3名  
 イ 相談件数 210件  
 ウ セミナー（14回）

開催日	テーマ	講師	参加者数
① 7月26日	DX推進セミナー	① ICT活用コーディネーター等	計232人 ① 18人
② 8月30日		② ICT活用コーディネーター等	② 5人
③ 9月17日		③ 中小企業基盤整備機構、KDDIウェブコミュニケーションズ、BASE	③ 46人
④ 10月 8日		④ 埼玉ITコーディネータ、フューチャースピリッツ、サイボウズ	④ 40人
⑤ 10月25日		⑤ ICT活用コーディネーター等	⑤ 26人
⑥ 11月 8日		⑥ 中小企業診断協会、キャディッシュ、リクルート	⑥ 25人
⑦ 11月29日		⑦ ICT活用コーディネーター等	⑦ 7人
⑧ 12月14日		⑧ ICT活用コーディネーター等	⑧ 6人

開催日	テーマ	講師	参加者数
⑨ 1月18日	DX推進セミナー	⑨ ヤフー、埼玉県情報サービス産業協会	⑨ 28人
⑩ 2月10日		⑩ 楽天グループ、埼玉県情報サービス産業協会	⑩ 31人
⑪ 7月21日	商工会・商工会議所職員研修会	ICT活用コーディネーター	28人
⑫ 11月25日	商業者事業見直しセミナー	ICT活用コーディネーター等	11人
⑬ 12月9日	ふじみ野市商工会DX入門セミナー	ICT活用コーディネーター	6人
⑭ オンデマンド配信 1月25日～2月14日	彩の国ビジネスアリーナDX入門セミナー	ICT活用コーディネーター	92人

## 2 創業・ベンチャー支援

創業予定者や新規創業者、ベンチャー企業の成長を支援するために「創業・ベンチャー支援センター埼玉」を運営し、利用者の各ステージに合わせた様々な相談業務を行った。

また、創業に必要な知識を体系的に学ぶためのセミナーやベンチャー企業の成長を促進するためにビジネスマッチングを実施した。

### ① 創業相談

創業前、創業時、創業後の相談者の各ステージの課題解決を図るため、経験豊富な開業アドバイザーなどを配置して相談に対応するとともに、より専門的な相談に対しては、司法書士や税理士等の士業団体との連携による専門相談会を実施した。

#### ア 相談件数

	実績
相談件数	3,816件 (うち 専門相談 24件 女性創業相談 1,983件)

#### イ 公的融資申請支援件数

内容	申請受付件数
埼玉県制度融資	10件
日本政策金融公庫	33件

#### ウ 創業件数

	実績
創業件数	300件

## ② セミナー等の開催

創業までの心構えから創業後のマーケティング等まで、創業の各ステージに合わせたセミナー等を開催した。

内 容	開 催 日	参加者数
起業準備セミナー（入門編） 「起業スタートセミナー ～起業のイメージを具体化しよう！～」	① 5月22日	26人
	② 9月 4日	45人
	③ 1月 8日	22人
起業準備セミナー（ビジネスプラン作成編） 「ビジネスプラン作成講座 ～『創業計画書』のポイントを理解しよう！～」	① 6月19日	22人
	② 10月16日	20人
	③ 2月12日	43人
起業実務手引きセミナー	① 7月 3日	29人
	② 11月13日	25人
	③ 2月26日	37人
起業実務手引きセミナー in 戸田	1月12日	24人
創業者のための経営の基礎シリーズ 「はじめての経理セミナー ～経理の基本を理解しよう！～」	① 5月26日	24人
	② 11月 6日	20人
創業者のための経営の基礎シリーズ 「はじめての確定申告オンラインセミナー」	12月11日	34人
創業者のための経営の基礎シリーズ 「はじめての雇用セミナー」	① 8月28日	26人
	② 11月24日	20人
創業者のための経営の基礎シリーズ 「はじめての集客セミナー ～集客のコツを学び自事業に活かそう！～」	① 6月23日	20人
	② 12月18日	19人
創業者のための経営の基礎シリーズ 「創業者のための知って得する経営セミナー」	① 9月22日	22人
	② 2月 5日	38人
ネット活用セミナー（入門編） 「ゼロから始めるホームページ準備オンラインセミナー」	① 5月14日	63人
	② 10月 8日	28人
ネット活用セミナー（入門編） 「SNSを活用した情報発信の基礎オンラインセミナー」	① 6月21日	59人
	② 11月12日	44人
ネット活用セミナー（入門編） 「ネットショップの基礎の基礎オンラインセミナー」	① 7月 9日	44人
	② 1月14日	41人
ネット活用セミナー（中級編） 「創業者のための一歩進んだホームページ・SNS活用セミナー」	① 5月29日	23人
	② 7月17日	23人
	③ 9月25日	31人
	④ 11月20日	19人
	⑤ 1月22日	22人
	⑥ 3月 5日	29人
ネット活用（入門編）録画視聴セミナー	① 8月21日	50人
	② 3月19日	24人
創業スタートアップ塾 in 北本	9月25日～ 11月13日 (5日間)	79人
起業へ一歩前進セミナー in 戸田	7月14日	25人

内 容	開 催 日	参加者数
起業へ一歩前進セミナー in 白岡	2月18日	26人
起業へ一歩前進セミナー in 朝霞	3月1日	30人
シニアのための起業入門セミナー in 羽生	7月20日	19人
シニアのための起業入門セミナー in 入間	12月22日	19人
シニア起業のポイントを学ぶ基礎セミナー 埼玉 over50 起業塾（朝霞市開催）	①10月9日 ②10月16日	42人 36人
シニア起業のポイントを学ぶ基礎セミナー 埼玉 over50 起業塾（さいたま市開催）	①1月15日 ②1月29日	62人 49人
フリーランスの実践的なポイントを学ぶセミナー シニアover50在宅ワークセミナー	7月10日	54人
シニア起業家の体験を学ぶセミナー シニア起業事例発表会	10月31日	84人
若者のための起業入門セミナー	3月12日	15人
私にもできる！起業・副業入門セミナー in 鴻巣	8月20日	15人
私にもできる！起業・副業入門セミナー in 小川町	10月19日	13人
私にもできる！起業・副業入門オンラインセミナー in 川口	1月13日	36人
副業から始める起業セミナー	4月28日	37人
副業から始める起業入門セミナー in さいたま	11月27日	33人
副業から始める起業入門セミナー in 上尾	1月28日	23人
在宅ワーク起業入門オンラインセミナー	5月12日	39人
計	57回	1,752人

### ③ 女性の創業支援

#### ア 女性起業支援施設の運営

「女性起業支援ルームCOCOオフィス」を管理・運営し、利用者からの相談にアドバイザーが対応するとともに実践的なセミナーを開催した。

- (ア) 利用者数 25名（令和4年3月31日現在）
- (イ) 相談件数 94件（女性創業相談を含む）
- (ウ) COCOセミナー等 4回 参加者数 62名

#### イ 女性創業支援チームの運営

女性創業支援アドバイザーを配置し、女性のビジネスの立ち上げ時から成長期までの創業相談などに対応した。

#### ウ 女性創業スタートアップ塾

開 催 日	延べ参加者数	会 場
7月1日～8月25日 (5日間)	112人	オンライン

エ 市町村等連携女性プチ起業セミナー

市町村	開催日	参加者数	会場
さいたま市	11月17日	31人	さいたま市立大宮図書館
蓮田市	3月16日	16人	オンライン

オ 県人材活躍支援課連携女性のための起業入門セミナー

開催日	参加者数	会場
9月17日	30人	オンライン

カ 女性創業者交流会

開催日	参加者数	会場
10月27日	35人	新都心ビジネス交流プラザ

キ 女性ビジネスプランコンテストの開催

ロールモデルの輩出を通じて女性起業家の成長を促進するため、国内外で活躍する女性起業家を掘り起こし表彰するビジネスプランコンテストを実施した。

開催日	事業名	聴講者数	会場
12月4日	SAITAMA Smile Women ピッチ 2021 最終審査会 (公開プレゼンテーション6社)	796人	大宮ソニックシティ 第一展示場 及び オンライン

④ 社会課題の解決につながる創業支援

新しい技術やアイデアにより社会課題の解決を図ろうとする創業希望者に対し、集中型の支援を行い、創業を実現させた。

ア 伴走支援	17件
イ 補助金交付	7件(採択 8件)
ウ 補助金交付額	3,647千円

⑤ 起業支援金埼玉県事務局運営

県内の条件不利地域(過疎法、山村振興法対象エリア)における起業を創出するため、対象地域9市町村(秩父市、飯能市、本庄市、ときがわ町、横瀬町、皆野町、小鹿野町、東秩父村、神川町)で社会課題を解決する起業をした者に対し起業支援金を交付した。

ア 補助金交付	15件
イ 補助金交付額	23,760千円

⑥ ベンチャー成長支援

ア 彩の国ベンチャーマーケットの開催

資金調達や販路開拓、事業提携などの課題を抱えるベンチャー企業を対象に、ベンチャーキャピタルや金融機関、大手企業、行政機関等との出会いの場を設け、ビジネスマッチングを図った。

開催日	事業名	支援企業数	来場者数
1月25日～ 2月14日	オンライン彩の国ベンチャーマーケット2022	5社	432人

イ ベンチャー支援セミナーの開催

独創的なビジネスモデルや経営戦略を実践している起業家や経営者を講師に迎えたセミナーを開催した。

開催日	内 容	参加者数	備 考
2月1日	<b>【論語と算盤塾】</b> 「道徳と経済の一致を目指して！ サービスの本質を科学する」 講師：松井サービスコンサルティング 代表 松井 拓己氏	50人	会場：オンライン 共催：新都心ビジネス 交流プラザ運営 協議会

### 3 販路開拓支援

#### (1) 取引振興

##### ① 販路開拓支援

中小企業が有する加工技術や製品等を幅広くPRすることで受注拡大・販路開拓を図る「彩の国ビジネスアリーナ」をオンライン展示会として実施するとともに、非対面方式・対面方式による商談会の実施を通じて中小企業の取引拡大の機会創出を図った。

ア 商談会の開催等

事 業 名	実 績
オンライン 彩の国ビジネスアリーナ 2022	1月25日～2月14日 出展数 302企業・団体 来場者 16,819人 うちイベント（10月18日～1月24日） 来場者数7,761人
広域商談会	関東5県ビジネスマッチング商談会 10月18日～29日（非対面方式） 発注企業 107社／受注企業 214社うち県内78社 商談件数 280件 九都県市合同商談会 1月17日～28日（非対面方式） 発注企業 80社／受注企業 151社うち県内54社 商談件数 166件
地域別商談会	西部地域産業ミニ商談会 10月6日 ウェスタ川越 発注企業 14社／受注企業 17社 商談件数 58件 川口市受発注企業商談会 11月12日 埼玉県産業技術総合センター 発注企業 14社／受注企業 25社 商談件数 61件 上尾版ビジネス商談会 2月18日 上尾市文化センター 発注企業 3社／受注企業 12社 商談件数 19件

事業名	実績
地域別商談会	※当初計画していた東部地域ビジネスマッチングフェアについては新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催中止となった。
大手メーカー向け商談会	4月8日、9日 公社大宮事務所内相談コーナー 発注企業 オフィス家具等取扱メーカー 1社 受注企業 12社 商談件数 12件
新技術・新製品 マッチング商談会	3月9日 ソニックシティ展示場 発注企業 26社／受注企業 56社うち県内52社 商談件数 237件

イ 取引あっせん件数及び成約件数

あっせん件数	成立件数
2,567件	101件

② 取引マッチングの推進

取引マッチングコーディネーターを配置し、企業訪問等を通じて、発注案件の開拓、受注ニーズの把握、商談会等開催後及びあっせん後のフォローアップ等を行うことで受注企業の取引拡大を支援した。

訪問企業数	200社（発注企業89社／受注企業111社）
発注案件数	59件

③ 受発注情報の収集・発信

受発注企業の巡回訪問を通じて受発注取引に係る企業ニーズを収集するとともに、発注企業の外注計画や受注企業の設備状況等に関する調査を実施した。

ア 受発注企業巡回訪問

職員が受発注企業を巡回訪問し、発注案件の開拓及び受注ニーズの把握により受注企業の取引拡大を支援した。

訪問企業数	17社（発注企業7社／受注企業10社）
-------	---------------------

イ 調査情報提供

取引あっせんを行うための基礎情報として、主要発注登録企業における外注計画等の動向を把握するための調査や、受注登録企業における最新の事業概要・保有設備等の実態を把握するための調査を行った。

事業名	概要	実施回数
新規外注計画調査	発注登録企業を対象として外注計画の動向等を調査 第1回 6月14日～25日 調査対象企業 899社 回答企業 134社（回答率14.9%） うち新規開拓取組あり94社（70.1%） 第2回 12月13日～24日 調査対象企業 900社 回答企業 111社（回答率12.3%） うち新規開拓取組あり78社（70.3%）	2回

事業名	概要	実施回数
受注登録企業設備調査	受注登録企業を対象として保有設備等の実態を調査 2月28日～3月11日 調査対象企業 1,004社 回答企業 481社 (回答率47.9%)	1回

ウ 企業情報の発信

広域的な受発注取引の促進を図るため、情報発信を希望する受注登録企業の情報を公社ホームページに掲載した。

掲載数	825社
-----	------

④ 取引に関する相談

ア 下請かけこみ寺相談

中小企業が抱える取引上の様々な相談に対応し、下請取引の適正化を図った。

主な相談概要	買ったたき、代金の支払い遅延 ほか
相談件数	343件

(2) 海外ビジネス展開支援

① 海外ビジネス展開の支援

ア 海外展開ニーズの掘り起こし 194件

貿易投資や海外販路拡大等の県内企業ニーズを掘り起こし、ジェトロ埼玉と連携しながら海外ビジネス展開を支援した。

イ オンライン彩の国ビジネスアリーナ2022・グローバルゾーン開設

海外企業等をオンライン彩の国ビジネスアリーナ2022へ招待し、県内出展企業等との交流・取引促進を図った。

海外企業等招待 11社

ウ 国際情勢勉強会／セミナーの実施 12回 637人

愛知淑徳大学真田教授を講師に迎えた国際情勢勉強会を実施し、県内企業の国際競争力の強化を図った。

② 海外展開オンライン化支援（eコマース活用）

ア 海外EC活用支援事業補助金

海外ECサイトへの出店を通じた販路拡大に取り組む県内中小企業を支援するために補助金を交付した。

交付件数 15件（採択件数20件）

交付額 4,469千円

イ 海外EC埼玉県特設ショップの開設・PR

海外ECサイト「Shopee（対象国：シンガポール）」内に埼玉県特設ショップを開設し、販路拡大を目指す県内中小企業の商品を出品するとともに、プロモーションを支援した。

支援企業数 20社

掲載商品数 77商品（135品目）

## 4 新産業振興

### (1) 技術開発サポート事業

県内中小企業がウィズコロナ・ポストコロナ社会における競争力を獲得し、稼げる力を高めていけるよう技術開発・実証・活用等を支援した。

#### ① 総合相談の実施

- ア コーディネータ 14名
- イ 相談件数 2,360件

#### ② 補助金等獲得支援

ア 国庫補助金等の獲得支援セミナー ※オンライン配信

開催日	内容	参加者数
6月25日	事業再構築補助金活用ガイドセミナー	49人
10月22日	事業再構築補助金活用ガイドセミナー	24人
1月25日～ 2月14日	中小企業補助金活用セミナー	182人
3月17日	中小企業補助金活用セミナー	25人

- イ 個別相談 126件
- ウ 補助金獲得件数 6件

#### ③ 技術マッチング支援

受注獲得を支援するためマッチング会を実施した。

- 集団マッチング 7件
- 個別マッチング 413件

#### ④ 企業間技術連携の支援

新製品の開発や新規参入等に向けた研究会の活動を支援した。

#### ⑤ 社会課題の解決に向けた企業連携型開発支援

中小企業の優れた技術の組み合わせによる新製品の開発を支援した。

- ア 交番配備超軽量防護盾
- イ 日常的な重量物の運搬と仕事を補助するリモート操作EV
- ウ ポータブル超音波画像診断装置等と画像送信システムを連動させるソフト
- エ 健康寿命を延伸させる次世代型足指力計測器の精度向上に向けた開発

#### ⑥ セミナー・交流会

企業連携の促進や新規参入を支援するためセミナー等を開催した。 ※オンライン配信

開催日	内容	参加者数
9月14日	医療・ヘルスケアDX×社会課題解決セミナー・交流会	59人
11月25日	協働ロボット活用セミナー&WEB商談会	32人
12月20日	先端素材セミナー&マッチング交流会	8人

開催日	内容	参加者数
3月3日	医療現場から学ぶ医工マッチング	45人
3月11日	ロボットセミナー	31人
11月1日～ 10日	産学連携技術シーズ発表会	48人
12月14日～ 23日	産学連携技術シーズ発表会	49人
1月25日～ 2月3日	産学連携技術シーズ発表会	41人

## (2) 課題解決型企业間連携支援事業

中小企業が連携し、一社単独では難しい新製品開発・製造から営業・販売までの取組を支援した。

### ① 企業間連携の促進

コーディネータを配置し、テーマ別に技術支援や販路開拓支援を行った。

ア コーディネータ 4名

### ② 研究開発テーマ

ア 暑熱対策&温暖化防止に貢献するクールシステム

イ 油分流出を最少化する新型グリース阻集器

ウ 山崩れ事前予知通信システム

エ AI省電力ワイヤレス故障予知診断システム

オ 耐久性向上・長寿命化に向けた軽量セメント瓦

カ ローリングストック普及に向けた災害対策備蓄食セット

## (3) 社会課題解決型先端デジタル技術実証・実装支援事業

社会課題を解決するためロボット、AI・IoTなどの先端デジタル技術を活用した取組の実証実験を支援した。

### ① 取組テーマ・実証場所

取組テーマ	実証場所
ニューノーマルな遊びの提案～移動型デジタルパーク	レイクタウン湖畔の森公園
AI・IoTを活用した”密”状況の動画監視、換気環境監視	毛呂山町公民館
自立型ワイヤレス給電太陽光スタンドの社会実装	新都心けやきひろば さいたま新都心駅デッキ
薬物野菜収穫ロボットの製品化に向けた自社栽培環境の構築	深谷市内の工場

### ② 展示会出展支援

実証実験の取組をPRするため展示会に出展した。

開催日	内容
10月19日～22日	シーテック2021オンライン

#### (4) デジタルテクノロジー活用推進事業

県内ものづくり企業等のAI、IoT活用相談に応じるためコーディネータを配置するとともに、最新情報及び活用事例を紹介するセミナー等を実施した。

##### ① AI、IoT活用に向けた支援

ア 総合相談の実施

(ア) デジタル活用コーディネータの配置	4名
(イ) 相談件数	497件
(ウ) DX戦略策定支援件数	6件

イ AI活用事例の発信

AIの活用・導入に関する動画を作成し周知した。

ウ AI・IoTコンソーシアム運営

(ア) 中小製造業向けAI、IoTツール展示会の開催	1回
(イ) フォーラムの開催	2回

エ ものづくりAI・IoT化支援

(ア) シングルボードコンピュータ活用研修	2回
-----------------------	----

オ AI・IoT普及セミナーの開催

AI・IoTに関する最新技術動向や活用事例を紹介するセミナーを開催した(オンライン配信)。

開催日	テーマ	参加者数
4月20日	令和3年度AI・IoT分野注目支援事業のご紹介	72人
6月23日	「工作機械メーカー」や「導入事例」から学ぶデジタル活用技術	127人
8月24日	「情報をシームレスに繋ぐスマートファクトリー」や「導入事例」から学ぶデジタル活用技術	134人
10月22日	DX推進へのノウハウを地道に学ぶ	95人
12月16日	中小製造業のDX推進への取組	134人
1月25日	DX推進のヒントと中小企業の取組	111人

カ 北部地域連携AI・IoT普及セミナーの開催

本庄早稲田国際リサーチパークと連携しAI・IoTに関するセミナーを開催した。

開催日	テーマ	参加者数
10月25日	すべてのテクノロジーはサービスで生きる	17人
11月16日	中小製造企業のデジタルトランスフォーメーション	29人
1月20日	工場・地域社会のスマート化に向けた取り組み	15人
2月17日	位置情報ビッグデータ～IoT技術を活用した都市活動の分析・可視化～	25人
2月28日	経済産業省支援策等について～R3年度補正予算・R4年度当初予算案等～	15人

キ AI・IoT人材育成講座の開催

中小企業にAI、IoTを導入する人材を育成する講座を開催した。

開催日	テーマ	参加者数
8月16日～3月18日	オーダーメイド型AI・IoT研修	5社
9月2日～2月17日	AI・IoT人材育成研修（技術者養成コース） 【15日間】	23人
9月28日～2月25日	AI・IoT人材育成研修（先端技術視察コース） 【4日間】	31人
10月27日～ 11月24日	AI・IoT導入実践研修①（導入担当者向け） 【3日間】	9人
1月28日	AI・IoT導入実践研修②（導入担当者向け） 【1日間】	10人

② DX推進支援ネットワーク

ア DX推進ネットワークの運営

- (ア) DX推進支援ネットワーク会議開催 2回
- (イ) セミナー開催 2回
- (ウ) 構成機関向け研修 1回（オンデマンド配信）

イ デジタル化実態及びニーズ調査 3,000社

ウ ワンストップウェブサイトの構築、管理等

- (ア) ワンストップウェブサイト構築 1回
- (イ) 支援メニュー掲載 62件

(5) 産学連携支援

県内中小企業の新製品・新技術開発、新規産業への参入促進、技術競争力の強化を図るため、「産学連携支援センター埼玉」を運営し、中小企業からの産学連携相談、大学・研究機関とのマッチング、競争的資金の獲得など、産学連携に係る総合的支援を実施した。

① 産学連携相談等の実施

「産学連携支援センター埼玉」にコーディネータを配置し、県内中小企業からの産学連携相談に応じるとともに、大学・研究機関とのマッチング、共同研究体の形成や競争的資金の獲得などの支援を実施した。また、産学連携ネットワークマネージャーを配置し、大学等の有望な技術シーズの開拓などを実施した。

内容	実績
産学連携相談件数	1,420件
マッチング支援数	171件
産学共同研究取組支援数	17件
競争的資金獲得支援数	25件 (うち獲得件数21件)

## ② 産学連携支援ネットワーク事業

県内で産学連携に取り組む機関で構成する埼玉県産学連携支援ネットワーク会議を運営し、情報交換や県内中小企業を対象とした技術シーズ発表会を実施した。

開催日	テーマ	内容	参加者数
11月5日	第1回 産学連携支援ネットワーク会議 「総会」	※書面報告 令和2年度事業報告 令和3年度事業計画	35構成機関
2月25日	産学連携支援ネットワーク 幹事会	※オンラインでの開催 令和3年度事業報告 令和4年度事業計画	14人
3月2日	産学連携支援ネットワーク 会議	※書面報告 令和3年度事業報告 令和4年度事業計画	35構成機関
配信期間 11月1日 ～10日	第1回 産学連携技術 シーズ発表会 【計測機器産業 分野】	※オンライン開催 ① 植物生体電位を用いた植物生理活性評価と栽培支援システムの開発 ② 殺菌消毒剤を中心とした無機物質の簡易計測法 ③ プラスチック選別の実現によるリサイクルの高度化 ④ 機械学習と自動更新テンプレートマッチングを用いた重機の自動カメラ追従システム ⑤ 分析工程の全自動化を可能とするスマートイオン源/質量分析法の開発 ⑥ ガラスを用いたイオンビーム軌道の微細制御 ⑦ ヒーターを使わない新しい水素ガス検知技術 ⑧ 圧電素子オープンループ制御の高精度化 ⑨ マイクロ放電加工機の開発とその微細加工の事例	48人
配信期間 12月14日 ～23日	第2回 産学連携技術 シーズ発表会 【ガラス・セラ ミックス産業 分野】	※オンライン開催 ① 機能性結晶の開発 ② 複合化ゼオライト膜による脱炭素社会への貢献 ③ 超音波フリージェットPVDによるナノ結晶膜の創製 ④ 燃料電池白金代替触媒としてのアルミナ・セメントC12A7 ⑤ 蛍光体単結晶の育成 ⑥ 結晶化ガラスによるレアメタルフリー全固体電池の創製	49人

開催日	テーマ	内容	参加者数
配信期間 1月25日～ 2月3日	第3回 産学連携技術 シーズ発表会 【光学機器産業 分野】	※オンライン開催 ① 超小型光相関チップを用いた光パルスの 振幅・位相計測技術の開発 ② 三次元物体表面形状の高速非接触・非破 壊光検査システム ③ ホログラフィック光学素子を用いた空中 映像3Dタッチインターフェース ④ 表面増強ラマン分光法による微量化学物 質の同定と産業界における活用動向 ⑤ 後方光散乱を使った食品の品質検査技術 ⑥ 結非球面ミラー光学系を用いた可視・近 赤外分光装置 ⑦ プトメカトロニクス技術	41人

### ③ 産学連携に関する情報提供、交流の促進

大学・研究機関の技術シーズの展示紹介や産学連携マッチングサイトを運営し、企業とのマッチングを実施した。また、工科系大学シーズマッチング会や補助金活用セミナーなど、オンライン上で交流の場を提供した。また、メールマガジンによる情報発信を行った。

開催日	テーマ	内容	参加者数
1月25日～ 2月14日	産学連携フェア	オンライン彩の国ビジネスアリーナ2022での併設開催 ■大学・研究機関紹介 7大学4機関等 ■産学連携競争的資金相談会 24件 ■産学連携マッチングサイト 8大学4機関 全180シーズ ホームページ訪問数 251件	—
配信期間 9月21日 ～30日	工科系大学シー ズマッチング会 inものづくり大学	※オンライン開催 ① ものづくり大学の産学連携について ② インダクトラックによる磁気浮上システムに関する研究 ③ ユニバーサルデザインを考慮した自助具 製品の開発 ④ 摩擦攪拌による接合及び材料創製 ⑤ 塑性加工バーチャル試作研究 ⑥ 誰もが取り組めるトヨタ生産方式の実践	47人
配信期間 3月15日 ～24日	工科系大学シー ズマッチング会 in埼玉工業大学	※オンライン開催 ① 埼玉工業大学の産学連携 ② ものづくりの見える化を加速する状態監 視技術 ③ AEセンシングを活用した機械システム のプロアクティブメンテナンス ④ 長期間に渡って蓄積された文書集合の解 析システム ⑤ 無機系産業廃棄物からの環境浄化材料の 開発 ⑥ 固体推進薬中の金属燃焼の観察技術	57人

開催日	テーマ	内容	参加者数
1月25日～ 2月14日	補助金活用セミナー	※オンデマンド配信 経済産業省の支援策等について	動画視聴回数 182回
産学連携支援メールマガジン			配信回数 13回

## (6) 知的財産支援

中小企業等の知的財産の創造・保護・活用を促進して「知的財産立県づくり」を進めるために「知的財産総合支援センター埼玉」を運営し、知的財産に係る相談業務をワンストップで行った。

### ① 知的財産の相談支援

独立行政法人工業所有権情報・研修館（I N P I T）から窓口運営業務を受託し、オンラインや電話による相談に対応するとともに、新規相談者の普及・啓発を行った。専門性の高い相談に対しては、弁理士・弁護士による専門相談をオンラインで実施した。

内容	実績
相談件数	2,717件 (うち専門相談 144件)

### ② 知財力向上支援

コロナ禍で事業環境が変革する中、未来における自社の在りたい姿を構想する知財経営力向上支援セミナーを開催するとともに、その実現に向けた横断的伴走支援を実施した。

また、県内企業の製品化・事業化支援として、大手メーカーの保有する開放特許を紹介し、マッチング支援を実施した。

内容	実績	参加者数
個別支援件数	226件 (横断的支援企業数 10社)	—
知財経営力向上支援セミナーの開催	第1回オープンセミナー ※オンライン開催 7月20日 「将来の経営戦略を可視化する」 ・YouTube配信視聴回数341回	54人
	第2回オープンセミナー ※オンライン開催 1月25日～2月14日 「新たな価値社会と経営戦略～将来の経営戦略を可視化する～」 ・YouTube配信視聴回数97回	22人
	個別セミナー ※訪問開催 5月14日 「新たな価値社会と経営戦略」 高純度化学研究所（坂戸市）	5人
開放特許活用支援	企業の開放特許をオンラインで紹介した ・11月1日～11月10日 第1回技術シーズ発表会と併せて実施（1社） ・1月25日～2月14日 オンライン彩の国ビジネスアリーナ2022と併せて実施（7社）	—

### ③ 外国出願支援事業

優れた特許等を有し、かつ、海外において戦略的に活用しようとする県内中小企業に対し、外国特許庁への出願支援を行った。

国別の出願状況は、米国9件、中国9件、欧州6件、英国3件、韓国3件、マレーシア3件、タイ2件、インドネシア2件、ドイツ2件、タイ1件、台湾1件などである。

支援企業数	内 訳
11社	16件 (特許9、商標6件、意匠1件)

### ④ その他

ア 知的財産に関する啓発や知識の向上を目的に、関係機関等と連携して知財経営セミナーを開催した。

開催日	内 容	参加者数	共 催
12月16日	「商談・営業に関する知財の注意点」	63人	広域関東圏知的財産戦略本部（関東経済産業局）、特許庁、埼玉県

イ 埼玉県発明協会受託事業

（一社）埼玉県発明協会と業務委託契約を締結し、「児童生徒発明創意くふう展」等業務の一部を実施した。

## (7) 業態転換支援事業

新型コロナウイルス感染症の影響等により産業構造や市場ニーズが大きく変化する中、県内企業の成長力を高めるため、自動車関連企業等の業態転換や新分野への進出を支援した。

### ① 事業化支援

コーディネータが相談に対応するとともに事業計画策定などの支援を行った。

ア コーディネータ 6名

イ 相談件数 1,134件

### ② 業態転換関連セミナー

ア 研究会、セミナー

新製品開発や新規参入を支援するためセミナー等を開催した。

(ア) モーターパワエレ水素研究会 ※オンライン配信

開催日	内 容	参加者数
7月27日	①第2世代の100%電動駆動ハイブリッド用電動パワートレイン ②カーボンニュートラルに向けた自動車技術に関する将来展望	56人
11月11日	①電動パワートレインの最新動向とeAxleの開発について ②カーボンニュートラル達成に向けた自動車産業の課題と対応	52人
3月1日	①車載バッテリーの技術トレンドと進化 ②電池ビジネスの課題と戦い方	61人

(イ) CASE研究会 ※オンライン配信

開催日	内容	参加者数
9月10日	ADASの高度化と自動運転に必要な技術	85人
11月29日	レベル3・4自動運転の現状と未来	69人
2月4日	Maasの現状と社会実装	38人

(ウ) 業態転換応援セミナー ※オンライン配信

開催日	内容	参加者数
6月25日	事業再構築補助金活用ガイドセミナー	49人
7月20日	ビジネスモデル策定セミナー	47人
10月22日	事業再構築補助金活用ガイドセミナー	24人

(エ) 次世代自動車技術講演

開催日	内容	参加者数	会場
10月13日 ※動画配信 10月14日 ～31日	すべての人に生活の可能性が広がる喜びを ホンダの新たなアプローチ	26名	新都心ビジネス交流プラザ
1月28日	2050年カーボンニュートラルに向けた ホンダの取組と未来へのチャレンジ	53名	オンライン

イ 交流会

大手メーカーとのマッチング機会を提供するためマッチング交流会を開催した。

開催日	内容	参加者数
シーズ紹介動画配信 1月25日～2月14日 オンラインマッチング 3月7日～9日	ホンダシーズマッチング	12社
2月17日～18日	オンラインビジネス展示会	8社

## 5 人材育成・情報支援

### (1) 人材育成

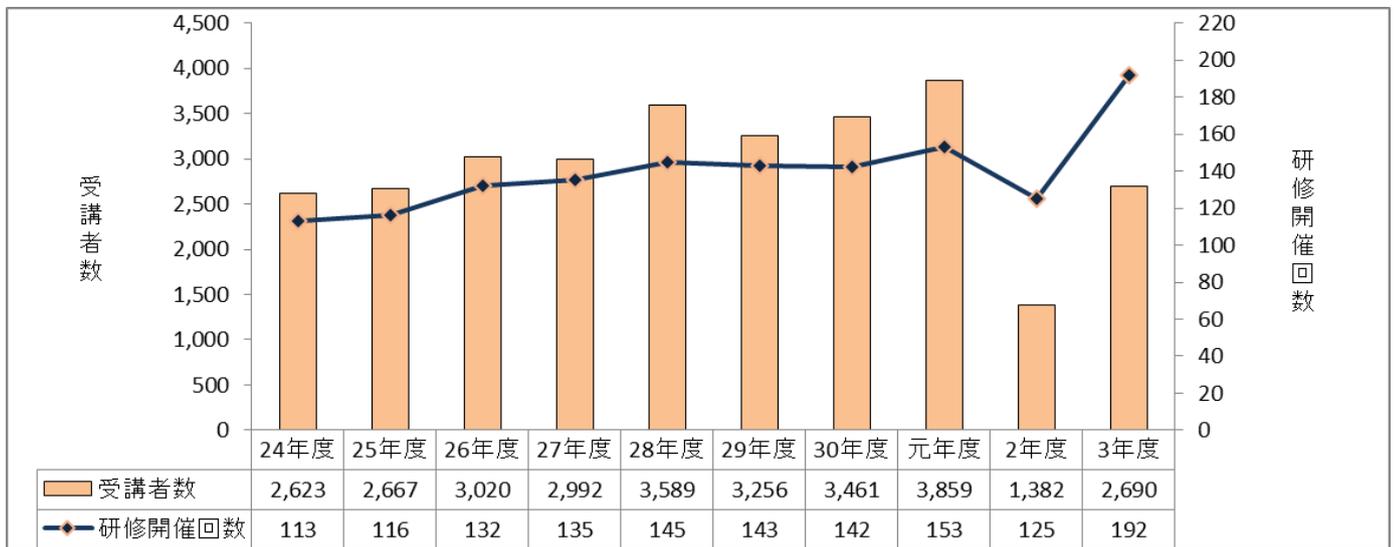
#### ① 研修

中小企業を対象とした研修機関として、経営環境の変化に対応できる人材の育成を目的に、WEB研修を取り入れながら新入社員から経営幹部までの各層に合わせた総合力強化研修や生産力向上研修などを192回開催した。

新型コロナウイルス感染症の拡大による令和3年4月のまん延防止等重点措置、8月の緊急事態宣言等の影響による受講控えや受講キャンセルで4回を中止したものの、企業ニーズの高い階層別研修の新人・若手社員向け、中堅社員向け、また基礎的な機械実技など11講座を追加開催した。

集合研修では、定員を減らすとともに検温などの徹底した感染防止対策を行った一方、オンラインへのニーズにも対応し新入社員研修では初めてWEB研修を実施するなど、合わせて25回をWEBで実施した。

研修受講者数と開催回数の推移



※オーダーメイド出前研修及び通信教育を除く

#### ア 総合力強化研修

##### (ア) 新入社員・若手社員研修

新入・若手社員を対象に、社会人としての心構えを再確認するとともに、基本的なマナー、言葉づかい、職場のコミュニケーションとチームワークの大切さ、セルフマネジメント等を通して、積極的かつ自律的に仕事に取り組めるようになる研修を30回開催した。

##### (イ) 中堅社員研修

中堅社員を対象に、仕事の管理、問題解決、リーダーシップ、現場力・組織力を高めるスキル、部下や上司とのコミュニケーション力、コーチングテクニックなどの問題解決のためのスキルや心構えを学び、その果たすべき役割と責任を認識させて能力向上につながる研修を16回開催した。

##### (ウ) 管理者研修

新任管理監督者及び管理監督者を対象に、管理監督者として必要な知識・役割、リーダーシップと部下の育成等について、事例演習を通してマネジメント力を習得する研修を6回開催した。

イ 生産力向上研修

生産現場における効率化や品質向上、設備保全・安全作業などの基礎的なスキルを習得する研修を31回開催した。

ウ 実務スキル向上研修

業種業態にかかわらず、実務のスキルアップに役立つ知識や技法を習得する研修を44回開催した。

エ 機械実技訓練研修

中小企業の製造現場で働く若手社員を対象に、県立高等技術専門校と連携して旋盤・フライス盤・マシニングセンタなどの生産設備の基本的な使い方や、設計図の見方・作り方、材料の生かし方など、生産設備の基本を学ぶ技能研修を28回開催した。

オ 地域密着研修

川越・熊谷・草加の3地域において、人気の高いQC手法や中堅社員ビジネススキル、測定の役割や測定機器の基礎知識を学ぶ測定基礎などに関する研修を12回開催した。

カ コンパクト研修

忙しい営業部門や管理職・経営者にも受講しやすいように、カリキュラムをコンパクトにまとめた研修（3時間）を24回開催した。

キ プレミアム研修

講義と工場見学をセットにした5S工場視察研修を1回開催した。

ク 特別研修

(ア) オーダーメイド研修

個別企業のニーズに合わせた研修カリキュラムを設計して実施する企業訪問型の研修を25回（36日間：延べ受講者574名）開催した。

(イ) 通信教育

社員の自己啓発及び業務遂行能力の向上を図る通信教育を（株）日本能率協会マネジメントセンターと提携して実施し、60名が受講した。

令和3年度 研修実施実績

分類		回数（回）	総日数（日）	受講者数（人）	
一般	総合力強化 研修	新入社員・ 若手社員研修	30	50	612
		中堅社員研修	16	24	202
		管理者研修	6	11	80
		（小計）	<b>52</b>	<b>85</b>	<b>894</b>
研修	生産力向上 研修	生産管理	9	17	160
		現場改善	9	13	105
		品質管理	4	8	65
		安全・保全	6	8	76

分 類		回数 (回)	総日数 (日)	受講者数 (人)	
一 般 研 修	生産力向上 研修	購買管理	3	3	28
		(小 計)	31	49	434
	実務スキル向上 研修	財務・会計	3	4	56
		人事・労務	4	5	61
		営業力強化	4	4	62
		効率化	5	6	73
		組織活性化	7	7	90
		技法習得	9	12	164
		I S O	12	29	198
		(小 計)	44	67	704
	機械実技訓練研修		28	72	192
	地域密着研修		12	12	113
	コンパクト研修		24	24	345
	プレミアム研修		1	1	8
	一般研修 合計		192	310	2,690
特 別 研 修	オーダーメイド研修		25	36	574
	通信教育		—	—	60
	特別研修 合計		25	36	634
合 計		217	346	3,324	

## ② 明日を担うものづくり人材育成事業

埼玉県教育局等と連携を図りながら、将来のものづくりを担う人材の育成を図った。

### ア 第31回全国産業教育フェア

埼玉県が主催県として「第31回全国産業教育フェア埼玉大会」を参集型で開催する計画であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、WEB開催に変更となった。

期 日：令和3年10月30日（土）9：30～15：30

配信場所：ウエスタ川越、埼玉県立川越総合高等学校

参加者数：約12,000人（特設HP参加者含む）

### イ 高校生ものづくりコンテスト

県内の工業高校生を対象に埼玉県工業教育研究所が実施する「ものづくりコンテスト」に協賛し、上位入賞者に理事長賞を授与した。

開催日	部 門	会 場
6月 5日	旋盤作業	ものづくり大学（行田市）
6月19日	化学分析	県立久喜工業高等学校（久喜市）
6月19日	電気工事	埼玉県電気工事工業組合（さいたま市）
7月21日	木材加工	日本工業大学（宮代町）
7月26日	電子回路組立	日本工業大学（宮代町）
7月26日	測量	熊谷市荒川公園、熊谷市立図書館（熊谷市）

## （２）情報支援・ICT活用サポート

### ① 中小企業情報提供事業

中小企業が直面している様々な経営課題などに関する情報等を収集・分析・加工し、情報誌やメルマガ、会員優待セミナー等で迅速に提供した。

#### ア 月刊情報誌の発行

公社事業を広く紹介するのをはじめ、県内の企業紹介や法律、税制、国際化など経営に役立つ情報を幅広く、タイムリーに提供した。

情報誌「アクセス埼玉」の発行 12回

（A4判20ページ 3,000部発行）

#### イ アクセス埼玉文庫の発行

「現場改善 ムダ取りの基本」シリーズ1～5巻を合計98冊頒布した。

#### ウ 企業経営座談会の開催

開催日	内 容
11月29日	<p>テーマ：「デジタル技術を活用した県内製造業の取り組み」 ～AI技術の活用事例～</p> <p>出席者：有限会社比企オプティクス 代表取締役 柳瀬 満邦 様 北光金属株式会社 取締役 斎藤 英之 様 (オンライン参加)</p> <p>株式会社田島軽金属 製造・ITサービス 松本 貴昭 様 司 会：公益財団法人埼玉県産業振興公社 デジタル活用コーディネータ 三神 哲夫 掲載月：アクセス埼玉 令和4年1月号</p>

#### エ 賞与予測調査の実施

公社利用の県内中小製造業を対象とした賞与予測調査を実施し、その結果を公表するとともに経営情報として提供した。

事業名	実 績	概 要
賞与予測調査の実施	2回	<p>製造業 2,000社対象</p> <p>有効回答率 夏季17.4%</p> <p>冬季18.2%</p>

オ 会員優待セミナーの開催

公社会員サービスの一環として、企業のデジタル化ニーズや話題の最新情報、中小企業の経営課題にスポットを当てたセミナーをWEBで8回開催した。

開催日	テーマ	参加者数
7月6日	世界が認める禅の「Personal Growth思考法」と「呼吸法」でストレスに倒れない！	38人
7月19日	今から始めるリモートワーク導入セミナー	13人
9月16日	RPA活用入門セミナー ～コロナ禍での新しい働き方改革に取り組む～	49人
12月9日	SDGsを実現するためのDX活用事例セミナー	53人
1月18日	一瞬の判断力があなたを変える！ ～リーダー向けインバケット体験セミナー	34人
1月27日	基礎から確認 Webマーケティング	28人
2月15日	経営者のための「強みを活かす！ダイバーシティ経営」入門編	10人
3月10日	DX化を目指す経営者・幹部向け情報セキュリティセミナー	35人

カ 公社会員等交流事業

企業経営に役立つ情報の提供および公社会員企業相互の交流と企業間ネットワークづくりを促進するため、公社会員交流として「公社会員特別講演会&オンライン交流」を実施し、経営者、後継者、経営幹部が一堂に会する講演会及び情報交換会を実施した。

	開催日	内 容	参加者数
公社会員交流	セミナー 2月4日	テーマ：ポストコロナ時代に生き残る中小企業の条件 講 師：神戸国際大学 教授 中村 智彦 氏	99人
	WEB交流 2月4日～ 2月14日	オンライン交流（特別講演会受講者限定） 特設ページを開設して実施する。 ・企業交流 10社（うち新規会員1社） ・企業PR動画 2社	10社

公社会員数の推移

(単位：社)

	29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度
公社会員数	1,413	1,417	1,425	1,378	1,380

(令和3年度における入退会の状況)

新規入会	退会	会員数増
61	59	2

キ 動画オンライン配信及びDVDの貸出

新たな会員サービスとして動画オンライン配信サービスを導入するとともに、引き続き経営や技術、人材教育などに関するDVDの無料貸出を実施した。

- ・動画オンライン配信サービス：登録企業数・116社
- ・DVD貸出サービス利用数：延べ74社・287本

## ② ICT活用サポート事業

中小企業の情報化を促進するため、ICTコンサルティングや地域連携ICTセミナー、ビジネスソフトのICTスキルアップ研修等を実施した。

### ア ICTコンサルティング事業

県内中小企業をIT専門家とともに訪問し、SNSを活用した会社の認知度向上をテーマに1社（延べ2回）のコンサルティングを実施した。

### イ 地域連携ICTセミナー事業

商工団体と連携してITセミナーを2回実施した。

開催日	テーマ	参加者数	共催
12月3日	ホームページ活用とSEO対策セミナー (WEBと集合のハイブリッド)	36人	鴻巣市商工会
2月2日	ICT基礎の基礎セミナー (WEBと集合のハイブリッド)	32人	越谷商工会議所

### ウ ICTスキルアップ研修

利用頻度の高いビジネスソフト（表計算・プレゼンテーション・データベース）やインターネットを有効活用するための講座を26テーマ・43回開催した。

講座名	回数	受講者数
エクセル関連（8テーマ）	22回	183人
パワーポイント（2テーマ）	2回	12人
アクセスデータベース（2テーマ）	3回	17人
ホームページ作成関連（6テーマ）	8回	73人
デザインソフト関連（1テーマ）	1回	17人
業務効率化&営業力アップ関連（4テーマ）	4回	25人
コンパクト（3テーマ）	3回	20人
合計	43回	347人

### エ バックリンク支援事業

公社ホームページにバックリンク専用サイトを構築し、中小企業のホームページのSEO対策を支援した。

リンク企業数 1, 131社

## ③ 公社内ICT管理事業

### ア 公社内ICT管理

ホスティングサーバーのセキュリティ強化、WEBサイト作成ガイドラインの策定、メールセキュリティ管理ツールの導入、公社ネットワーク回線の品質向上、公社共通企業データベースやグループウェア（サイボウズ）の管理・運用により、公社内の情報共有を推進した。

### イ インターネット情報提供

公社実施事業をより積極的にPRするとともに、企業経営に役立つ情報の提供に努めた。

公社ホームページ	アクセス数979,110件/年
公社メールニュース	配信回数24回(毎月2回) 登録者数4,983人

## 6 その他

### ① 投資育成事業

平成16年度に統合した(財)埼玉県創造的企業投資育成財団(SAFIC(サフィック))の事業を引き継いで実施しており、ベンチャー企業投資育成事業の投資先企業2社に対して経営支援を行った。

#### ア 投資先企業等への支援

事業名	実績	概要
フォローアップ事業	15回	ベンチャー企業15回 個別訪問等によるフォローアップを実施

### ② その他

#### ア 職員の能力開発

公社職員の専門能力の向上を図るため、各種専門研修や公社実施の研修講座への参加を促した。

#### イ 公社管理運営

公社職員の事務処理ミス対策と勘違いによるトラブルを防ぐため、事務処理ミス防止等研修を開催した。併せて、職員の健康増進を図り職場活性化に繋げるため、セルフケア研修を開催した。

また、管理職職員を対象に、管理職として必要な職務遂行能力の発揮やストレス耐性の向上を目的に研修を開催した。

さらに、新型コロナウイルス対応として、新型コロナウイルス感染症業務対応マニュアル(BCP)を適宜改正し、感染拡大防止策を実施した。

#### ウ 貸与事後処理

設備貸与事業の償却債権について、債務者又は連帯保証人に対して電話又は訪問による継続的な督促を行って回収に努めた。